



愛犬と安全・健康・快適に暮らすために…

犬と暮らすようになって気づく、住まいの問題は何でしょうか？飼主さんを対象としたアンケートでは、「床や壁のキズ・汚れ」、「ニオイ」、「床の滑り」といった項目が上位を占めています。しかし、このような問題に対して「どうすれば良いのか分からない」「工務店に相談しても理解してくれない…」などといった声も多く聞かれます。このシリーズでは、「愛犬と安全・健康・快適に暮らす」をテーマに、住まいについて知っておきたいことや、家づくり・リフォームでのポイントなどを、紹介していきます。第1回目は、愛知県豊田市K様のお宅に見る空間別アイデアとアイテムで、今回は玄関・廊下・収納などを中心にご案内いたします。



玄関 Entrance

玄関のレイアウトを決める前に考えておきたいのが、足ふき(足洗い)場所。玄関周りに設置する場合は、スペースと水栓(できれば温水も)の確保を。

プランニングのポイント

- お散歩グッズ/キャリア・カートなどの収納場所の確保
- リードフック(玄関内・外)の設置
- 壁やパネルは傷つきにくく・汚れにくい素材



Report&Photo/Kiyoto Umezumi

梅津 基世人

- 住友林業クレスト
愛犬との暮らし推進室
スペシャルアドバイザー
- WOODY PLANNING代表

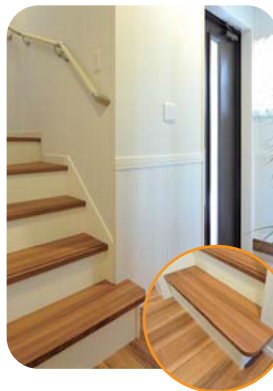
うめづきよと ●愛犬家住宅プランニングガイドブック(発行: ㈱ワンワンワン)、愛犬との暮らし読本(発行: 住友林業クレスト(株))などをプロデュース。セミナーやイベント、雑誌のプロデュースなど様々な活動を通じ、「人間にも愛犬にもやさしい住まいづくりの実現」に向けメーカー・施工事業者・飼い主をコラボレートする活動を全国で推進中。

階段 Stairs

事故防止と、キズ・汚れ対策を考慮。玄関が駐車場や道路に面している場合、愛犬の飛び出し防止にはゲートの設置を。階段も上り下りを制限するにはゲートや柵の設置を。(高齢犬の事故防止/関節のケガ防止など)

プランニングのポイント

- 階段は、滑りにくい素材かスリップ防止加工のもの/可能であれば勾配をゆるく
- 壁は傷つきにくく・汚れにくい素材
- ←階段の踏面にR(丸く)加工したもの



収納 Storage

お出かけ用のキャリアやカートが玄関に収納できない場合は、階段下などを利用した収納スペースを。

プランニングのポイント

- お出かけグッズ(大きいサイズ)の収納に活用
- フードやトイレ関係グッズを収納
- 大型のグッズや、お散歩グッズの収納スペースが取れない場合は、屋外への設置を検討してみても。例えば玄関外の収納スペースや、屋外ストレージスペースを確保するなど。



ペットドア Pet Door

ワンちゃんが自由に入出入りできるため、冷暖房時には特に効果あり。また、ドアのキズ・汚れ防止にも有効。付属カバーの装着で出入りの制限が可能

プランニングのポイント

- ドア本体もキズつきにくく汚れにくいものを
- 万一の事故を考えると、引き戸タイプよりもドアタイプが安心



廊下 Corridor

床材には、滑りにくくキズが付きにくいものを。廊下の角は、特に体をすりやすい所。廊下全体に「腰壁」を施工すると汚れ・キズ対策に

プランニングのポイント

- 床は「ワックスフリー(不要)」タイプがおすすめ
- 「コーナークッション」の設置(将来取り外し可能なものがベター)
- ワンちゃんに開けて欲しくないドアは「丸ノブ」にしたリ、「引き戸」の採用を考慮



滑りにくく、傷・汚れに強い!

愛犬と快適に暮らすための床材 **ハイパーフロア シストS^{プラス}**

